

私の「歩く」楽しみ

株式会社サツマヤ商会
社長 新原 昭

人はこの世に生まれて一年もすれば歩く事に挑戦する、更に五体を自由に使い多くの情報を吸収し成長していく。神は素晴らしい物を人間に与えてくれた。

文明の発達により水上、空から宇宙までをも人間は征服してしまった。

近い未来にはロボットが人間なのか、人間がロボットなのか区別出来ない時代が来るでしょう。

寿命という言葉が無くなるかも知れない。誰もが願っている事だが、「人として産まれてきた以上は有意義な人生を送りたい」即ち、喜怒哀楽をしっかりと噛みしめる事が出来る人生、思いもよらない事に出会った時や見知らぬ人が何故こんなにやさしいのか、感激する。道端の一輪の花、杖についてガンバッテ目標に向かって歩いている人に出会った時に心が一つになった充実感を味わう。

私事ですが40歳を過ぎた頃、思ひもよらぬ成人病の予告を受け歩く事に挑戦した。瞬発筋は年と共に衰え

歩く

黒部市・環境福祉研究所
田中 英文

熊野古道の入り口、那智大社から見た那智の滝

るが持続筋は歩く事で鍛えられる。一日50km歩く事ができます、身近にある三百m位の里山からトレッキング仲間と行く三千m級の山も楽しむ事が出来る。そこには本物の人間や自然との出会いがあります。自らを表現する事は歩く楽しみであり、人生そのものである事を実感する。右足を出せば自然と左足が出る単純な運動は、未来に向かった夢を創る人として生まれた事に感謝する昨今です。

この事があつて、近年、夏休みはカミさんと一緒に登山と温泉旅行と決まっている。時にはゴルフのおまけも付けて…。年賀の挨拶に証拠写真を送るのである。「皆さんおかげありませんか。僕達はお陰様で元気にしていますよ」と。

山頂や山小屋を背景にした一人の写真を年賀状に入れ始めてから、かれこれ二十年になるだろうか。

只今、百分の六十五名山

アペックス産業 取締役管理部長 野村 和正



筆者ご夫妻

水泳プールに潜む影

筑波大学 田神 一美

水泳プールのダニを標的とした仕事が一段落した頃、何の気なしに実験室の床に転がっていたクロゴキブリを手にしていました。ヒゲダニの多くが昆虫を移動手段として使っていることを耳にしていたので、ゴキブリとヒゲダニとの組み合わせがあるかも知れないと思ったのかも知れません。

漠然とした思いは、実体顕微鏡から飛び込んできた映像で現実のものとなり、その場でスライドグラスへの封入作業を始めました。

そして、更に驚いたことに、この出来たばかりの標本は、それまで何度もプールの

中から採れた馴染みのイワタバコヒゲダニに間違ひありません。

ヒゲダニを飼育している私の実験室で拾ったクロゴキブリに付いていたので、「コンタミか?」という想いがよぎりましたが、見慣れないヒゲダニの第二若虫も混じっていたので、研究室の入っている建物と学生のアパートでゴキブリ捕獲作戦を敢行し、元木社長にもお願いして業務で獲ったゴキブリを見せていただくなど、研究室がゴキブリ臭くなるほどでした。

これらから、ヒゲダニの抽出・飼育を行った結果、イワタバコヒゲダニと本邦初記録の *Histiostoma piscium* の発見につながりました。

H.piscium は、水族館で死んだ極東産のナマズから成虫だけが記録されていたので、第二若虫を初記載しました。

水泳プールにダニを持ち込んでいた犯人はクロゴキブリだったのか知れません。この経緯は、来年出版される第11回国際ダニ学会(メキシコ)の論文集に出稿しました。

驚きは慣れとともに去りぬ

武藤 心子

目からうろこが落ちるという言葉があるが、私が結婚して今の家に入つてからは驚いたことは数知れず、うろこどころか目玉そのものが落ちそうになったことが何度か、

魚介類好きの我が家では、折にふれ食卓に寿司が並ぶ。といつても、いわゆる回転寿司のティクアウトである。でも、なかなかおいしい。

寿司の話はともかく、問題は醤油用の小皿である。夫や義父・義母の仕事の関係でそうなったのか、家族揃って無神経なのか、いや、言うまでもなくと言うべきか、検査用シャーレに醤油が入れられたのにはわが目を疑った。私以上に驚いたのは寿司の具たちかも知れない。

義母いわく、「殺菌してあるから大丈夫よ」。嫁に来て間もない私は、死んだつもりで食べるしか仕方なかった。「とてもおいしい」と顔で笑いながら、「人間には感情というものがいるわい!!減菌してあるからいいってもんじゃないよ~」と心で叫んだ。

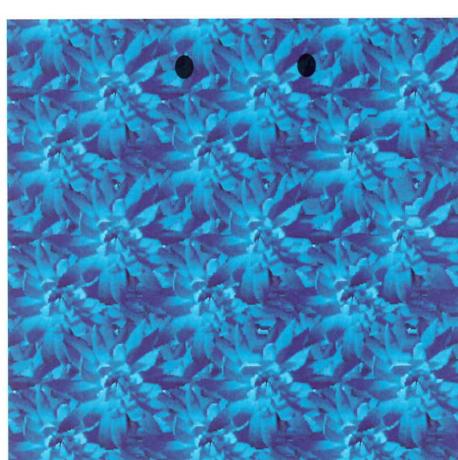
最近のある日のこと、娘が弁当のご飯に変なものが入っていると言つて食べてこなかつた。よくみると蛾の幼虫がふっくらと炊けている。

夫いわく「そんなもの、タンパク質だから食べちゃえ。もったいない!!」

その言葉に家中「……」。娘は私の耳元で「フツーの家に生まれたかった」と一言。

結婚してはや20年。山梨出身の私はアシダカクモを知らない。殺すな、という夫の方針に従い、脚を広げると10cm以上もあるクモとの同居も苦にならなくなつた。ヘビやトカゲを触るのが平気になつただけでなく、いつの間にか可愛いと思うようになつてしまつた。

「胃が痛い時はお粥を少しだけ。牛乳はよく噛んで飲みなさい」と言われて育つた私が、「胃が痛ければ食べて治す」という夫の方針に従つて。日々、下腹が膨らんでくるのを気にしながら、「慣れとは恐ろしいもんだ。正常な神経を持ち続ければ……」と感じている昨今である。



★問題
3Dマジカル・アイです。左の画面(2つの黒丸)をじっと見つめないと、ある柄(文字が浮かび上がります)の様々なプールに行つては、泳ぎ心地を試している。また、百円ショップで買い物をすることも多いらしい。

(習性) 趣味は車、水泳。都内近辺の様々なプールに行つては、泳ぎ心地を試している。また、百円ショップで買い物をすることも多いらしい。

(習性) 趣味はスポーツ。最近は時折テニスをする程度だが、野球、サッカー、バスケットなど球技全般をこなす。ニワカラトランギチの一人。六面を發揮する。

(科属) トカイ科ミシドナイト属
(形態) 神奈川県出身。入社二十一年目のベテラン。主として深夜、早朝の害虫駆除業務を担当。兄、弟、甥ともに害虫駆除業務のプロ。スポーツカーやオーディオ機器を買い集めている。また、フリーマーケットで安いオーディオ機器を買い集めている。子供二人の父親。人生ゲームやオセロで父子の対話を図っている。

(科属) トカイ科ニワカラトランギチ属
(形態) 埼玉出身。入社四年目。主に池袋方面での害虫駆除を担当。小さい時から生き物に興味があり、専門学校で生命工学技術を学び、学校の紹介で入社した。片道一時間半と通勤もさほど苦にはしていない。一晩

甲おろしが歌えるかどうかは不明。

会員図鑑

●近藤 博光
アペックス産業㈱
業務課

●彦根 良雄
アペックス産業㈱
業務課

◆応募規定 ハガキまたはファクシミリで、答、住所、氏名、当社との関係を明記の上、ご応募ください。
〒105-0014 東京都港区芝2の23の4
アペックス産業㈱内 APEX CLUB宛
ファクシミリ番号 03-3455-6558
締切りは平成16年7月31日(土)(当日消印有効)
正解の中から抽選で3名様に素敵な記念品を差し上げます。
★前号の正解と当選者(順不同)
正解は『サル』でした。
残念ながら正解者はゼロでした。今号は頑張って下さい。